

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービスキート別府クラス			
○保護者評価実施期間	2025年12月10日 ～ 2026年 1月 10日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	15	(回答者数)	15
○従業者評価実施期間	2025年 12月 10日 ～ 2026年 1月 10日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数)	4
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 2月1 日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的にやっている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	児童一人に対してのスペースが十分に確保されています。また、運動室も広くスペースを取っています。	運動室だけではなく、事業所内のスペースを十分に使い活動を行っています。感覚統合を養う遊具を使用する際には、安全面に注意し、定員以下での利用を促しています。	スムーズな切り替えを行えるよう時間を決めています。また、学年ごとに運動量が違う為、学年ごとで区切ったり、集団活動と一緒に活動を行うよう工夫しています。
2	五領域を意識し、根拠のある発達段階各々の現在の発達段階を比べながら、日々の療育を行っています。また、朝会や児童たちが来所するまでの時間を活用し勉強会を行っています。	アセスメント力を強化する為、多方面から（様々な職種の視点で）見る癖をつけるよう意識しています。	様々な業種や年齢等問わず、職員全員で意見を出しやすい雰囲気づくりを心がけています。他の職員の意見を一旦受け入れ、年齢に関係なく発言しやすい環境を整えています。
3	将来感覚統合を整える事を意識し、粗大運動、微細運動、ソーシャルスキルトレーニング、ビジョントレーニングを柱として療育を行っています。	ビジョントレーニングの資格者を配置し、様々な形でビジョントレーニングを行っています。	楽しんで取り組んでもらえるよう、各々の児童の好きな活動やキャラクター等も取り入れながら、行っていきたいと思います。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	専門職（作業療法士、言語聴覚士等）が不足しています。	事業所内だけではなく、放課後等デイサービスの事業での専門職の役割や重要性が十分に理解されていない事が課題だと考えています。	ハローワークだけではなく、県内の専門学校や大学・短期大学への求人を出しています。雇用前に、事業所内を見学してもらい雰囲気や仕事内容等、見学してもらう機会を設けています。
2	地域交流や他の事業所との関わりが少ないと考えています。	開所して1年が経ち、キート別府クラスの存在を、地域の方にも少しずつ理解してもらってきたと思います。地域の方々に、今後もキートを知ってもらう為にも地域交流を増やしていきたいと思っています。	地域の秋祭り等に積極的に参加をさせてもらい、地域交流にも力を入れていますが、もう少し、関わりを持つ機会を増やしたいと思っています。
3	ご家族様への支援が不足していると思います。	児童が小学生になったと同時にお仕事を始められたりする保護者様が増えたり、事業所へ通っている事を他の保護者様へ知られたくないとの要望があり、家族会等を開催する事が難しい現状です。	一方で、保護者会や茶話会等をご希望される方もいらっしゃるのですが、今後は前向きに検討していきたいと思っています。